

Wonderful My City!

地形、交通、歴史、文化…… **高知**の全て!



四万十川

高知県の西部を流れる一級河川で、全長198kmの四国最長の大河。上流の一部を除き、航行を繰り返しながら流れていく。全長120mの岩壁下橋（いわまもんかばし）は四万十川のシンボリック存在で、観光客にも人気がある。



仁淀川

水質が金魚トクアラスで、水色が青く見えることから「白神の清流」「仁淀ブルー」と称される仁淀川。水の透明度が非常に高く、遊泳にはカヌーや釣りなどのアクティビティを楽しむスポットが存在している。



足摺岬

足摺岬の先端に位置する四国最南端の岬。足摺岬では、岬の先端をダイオキシンが雲霧が一望できる。足摺岬の岬頭に立つ足摺岬灯台は西洋最大級の灯台の一つで、岬頭は足摺岬岬（うわかい）自然公園に指定されている。

日本の各県の地形や地質、歴史、文化、産業など多彩な特長と魅力を、地図を読み解きながら紹介するマップエンターテインメントシリーズ。

待望の**高知**です。

行って確かめてみたくなる情報が満載!

**2022年
1月中旬
発売予定**



昭文社

高知のトリセツ

B5変型判・112ページ
定価：1,980円（税込）

裏面の注文書でご発注ください

大地の記憶と歴史を図解で知る! 高知のエッセンスを詰めた一冊

Part 1 地図で読み解く高知の大地

最後の清流と呼ばれる四万十川 その流れと秘密に迫る

地理・地形

最後の清流と呼ばれる四万十川 その流れと秘密に迫る

高知で愛媛県との県境を流れる四万十川、どのような川なのか、流域の流れと秘蔵の理由をわらわらと見よう。



四万十川は長さ88kmの長河川である。高知市を起源として1977(昭和52)年に完成した、川を渡るための橋は、高知市から約100kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に、その難路は高知市から約200kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に、その難路は高知市から約200kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に...

四万十川の本流と支流

四万十川の本流は、高知市から約100kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に、その難路は高知市から約200kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に...

四万十川の地質

四万十川は、高知市から約100kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に、その難路は高知市から約200kmの距離まで、約1000mを越える多岐多岐な谷間に...

Part 2 高知を駆け抜ける鉄道網

3つの日本一を有する とさでん交通の路面電車

電車

3つの日本一を有する とさでん交通の路面電車

高知市・高知市・高知市(注)の3つの日本一を有する「とさでん交通」の路面電車。明治時代から110年以上も続く、その歴史を振り返る。



路面電車が、高知市を走り抜ける。その歴史は明治時代から110年以上も続く。その歴史を振り返る。

とさでん交通の路面電車

高知市を走り抜ける路面電車。その歴史は明治時代から110年以上も続く。その歴史を振り返る。

Part 3 高知で動いた歴史の瞬間

広大な土佐国をどう治める? 一豊が築いた土佐藩の基礎

近世

広大な土佐国をどう治める? 一豊が築いた土佐藩の基礎

徳川16900石の領主たる土佐一豊は、藩の命懸けで藩政を治め、土佐一豊を築いた。いかに土佐藩を築いたのかを、その歴史を振り返る。



土佐藩の歴史は、徳川時代から明治時代まで。一豊が築いた土佐藩の基礎を、その歴史を振り返る。

土佐藩の歴史

土佐藩は、徳川時代から明治時代まで。一豊が築いた土佐藩の基礎を、その歴史を振り返る。

Part 4 高知で生まれた産業や文化

村の予算を超える売り上げ 馬路村のゆず加工品

産業

村の予算を超える売り上げ 馬路村のゆず加工品

縁起の別荘から、ゆず加工品の産地として知られる馬路村。村の予算を超える売り上げを誇るゆず加工品の歴史を振り返る。



馬路村のゆず加工品は、縁起の別荘から始まった。その歴史を振り返る。

馬路村のゆず加工品

馬路村のゆず加工品は、縁起の別荘から始まった。その歴史を振り返る。

誌面より一部抜粋 ※表紙と誌面は製作途中のものです。

商品名

高知のへっつ

定価：1980円(税込) ISBN9784398148469

株式会社昭文社
FAX:03-3846-6107 TEL:03-5625-4167

ご注文数

部

貴社番線印

ご注文日： 年 月 日